

準備を行おうことにした。

2. 鋼管の超音波探傷検査方法

最終案について検討し、探傷ピッチ (50 mm以下) を追加した以外は原案通り決定した。

鉄鋼基礎共同研究会

第 27 回委員会・運営委員会 開催日: 11 月 22 日。

出席者: 的場委員長, ほか 18 名。

1. 51 年度会計実績
2. 52 年度実行予算 (案)

国鉄運賃値上げにより約 30% up の見通しになったため各部会長に予算削減を検討して頂くこととした。

3. 部会活動報告
4. 新規部会について

金属学会, 鉄鋼協会からそれぞれテーマ案が提出された。重要度と基共研全体のバランスを考慮し「鋼の高温変形挙動」と「高炉内反応に関する研究」の 2 題を採用

することとした。52 年 3 月 1 日発足の予定で準備を進めることになった。

第 5 回微量元素の偏析部会 開催日: 11 月 26 日。出席者: 須藤部会長, ほか 27 名。

1. 場所 日本鉄鋼協会会議室
2. 議事概要

(1) 研究発表

以下の 5 件の発表がなされた。

- ① 高 C-Cr-Mn 鋼オーステナイト粒界における C-P-Cr などの偏析……………須藤・吉田
- ② W 中 O の粒界偏析について……………井形・佐東
- ③ 高 Cr・フェライトステンレス鋼の破壊……………安中
- ④ 超合金の熱間加工性と微量元素……………速水
- ⑤ P による焼もどし脆化と破壊挙動……………大森・山中・山口

(2) その他今後の進め方などについて討議した。

鉄鋼標準試料委員会ニュース

No. 34

1. 試料在庫状況

111-7 (鋳物用鋁 1 種 1 号)	¥ 5,000 (150 g)
607~611 (高速度鋼)	¥ 9,000 (150 g)
731-1 (高炭素フェロクロム)	¥ 8,500 (150 g)

2. 近日頒分予定試料分析解析値一覧

JSS No.	元素	標準値 (%)	平均値 (%)	$\sigma\bar{x}$	分析所数
731-1 高炭素 フェロ クロム	C	7.80	7.797	0.0840	11
	Si	1.25	1.250	0.0353	11
	P	0.028	0.0277	0.00101	11
	S	0.026	0.0262	0.00145	11
	Cr	61.50	61.498	0.107	11

なお, 117-7, 607~611 は鉄と鋼 1 月号に掲載済。

3. 技術解説

「工具鋼シリーズ A (機器分析用) をけい光 X 線分析用として使用する場合の問題点について」は都合により本誌 383 ページに掲載いたします。